

2024年12月9日

マツダ、「MAZDA CX-60」を商品改良 -意のままの走りと乗り心地を進化させ、スポーティな新グレードを追加-

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、クロスオーバーSUV「MAZDA CX-60(マツダ シーエックス シックスティー)」を商品改良し、全国のマツダ販売店を通じて本日より予約受注を開始いたします。販売開始は 2025 年 2月 21日*1を予定しています。



「MAZDA CX-60 XD SPI

本格的な普及に向かう電動化の黎明期に、社会の要請に応えながら、走る歓びをお届けすることを目指したマツダの新世代ラージ商品群*2 の第一弾である「MAZDA CX-60」は、ラージ商品群の中で最もスポーティな走りを実現している 2 列シートミッドサイズ SUV です。エンジン縦置き後輪駆動ベースプラットフォームだからこそ味わえるステアリングフィール、高出力パワートレインがもたらすパワフルで心昂る走りと高い環境性能、マツダデザインとクラフトマンシップからなる日本の美意識を取り入れた上質な内外装が好評をいただいています。

今回の商品改良では、「MAZDA CX-60」の魅力であるハンドリングの良さを維持しながら、より幅広いシーンで快適に移動を楽しんでいただけるように乗り心地を向上させました。また、お客さまのライフスタイルに合わせて選択いただけるよう、スポーティさを際立たせた外装の新グレード「XD SP(クロスディー エスピー)」と、アウトドアでのレジャーで活躍する装備を充実させた特別仕様車「XD-HYBRID Trekker(クロスディー ハイブリッドトレッカー)」を追加しました。

マツダは、2030年に向け、今後も「ひと中心」の価値観のもと「走る歓び」を進化させ続け、お客さまの日常に移動体験の感動を創造し、「生きる歓び」をお届けしていくことを目指してまいります。

■「MAZDA CX-60」 商品改良の概要は以下の通り

1、操縦安定性・乗り心地の向上

- バネ、ダンパー変更を中心に、サスペンションのセッティングを見直し、操縦安定性と乗り心地を向上。
- 電動パワーステアリングや AWD 等の制御を最適化。
- 走行中の様々な騒音・振動への対策を織り込み、静粛性を向上。

2、新グレード「XD SP」の設定

20 インチアルミホイールを装着し、外装をブラックで引き締めスポーティさを研ぎ澄ませた新グレード「XD SP」*3 を設定しました。

以下、ベースグレード(XD S Package)からの変更点

- フロントグリル ハニカムタイプ(ピアノブラック)
- シグネチャーウィング ブラッククローム
- サイドシグネチャーガーニッシュ ブラッククローム テクノロジーバッジ付(INLINE6)
- ドアミラー グロスブラック
- アルミホイール XD SP 専用 20 インチホイール(ブラックメタリック塗装)

3、特別仕様車「XD-HYBRID Trekker」の設定

よりアクティブなライフスタイルに彩りを加えるアイテムを装着した特別仕様車「XD-HYBRID Trekker」を設定しました。

以下、ベースグレード (XD-HYBRID Exclusive Sports)からの変更点

- 自然に溶け込むカラーとして、「ジルコンサンドメタリック」を本特別仕様車限定カラーとして設定*4
- パノラマサンルーフを標準装備化
- 急ブレーキ・事故等の際、2列目や前席への荷物の侵入を防止するパーティションネットを設定

4、その他変更

- XD L Package、XD Exclusive Mode のサイドシグネチャーガーニッシュを材着 (ブラック) からクローム メッキ (テクノロジーバッジ付) に変更
- 新グレード・特別仕様車の追加に伴い、お客さまがより最適な機種を選択しやすくなるよう、機種体系の 見直しを実施
- ■メーカー希望小売価格帯(消費税込) 3,267,000 円~6,462,500 円
- ■「MAZDA CX-60」に関する情報サイト: https://www.mazda.co.jp/cars/cx-60/

以 上

*4 他のボディカラーも選択可能です。有料色を選択した場合、別途追加費用がかかります。

^{*1} CX-60 PHEV モデルは 2025 年 3 月中旬発売予定です。

^{*2} 新世代ラージ商品群は、CX-60、CX-70、CX-80、CX-90 の 4 車種です。国内市場に導入している車種は、CX-60と CX-80 の 2 車種です。

^{*3「}XD」および「XD S Package」グレードは、「XD SP」の導入に伴い廃止しました。